

感染症指定医療機関の評価

研究分担者 馳 亮太 成田赤十字病院 感染症科

研究要旨 第一種感染症指定医療機関において一類感染症の診療を安全に実施するための現状確認と改善点を抽出するための補助ツールとして開発、改訂された「第一種感染症指定医療機関における一類感染症対策チェックリスト第2版」を用いて、北陸、甲信越の第一種感染症指定医療機関複数施設による訪問調査を実施した。事前にチェックリストを用いて実施した自己評価結果を参照しながら各項目別に議論を行い、実際の疑似症受け入れ経験の紹介、患者受け入れの動線に沿った施設の視察、および現場を確認しながらの評価、意見交換を行った。チェックリストを用いた訪問調査による評価の活動は、近隣の第一種指定医療機関同士の連携強化および各施設の体制整備に有効と考えられた。

A. 研究目的

日本国内には平成31年4月1日現在、4箇所（計10床）の特定感染症指定医療機関、55箇所（計103床）の第一種感染症指定医療機関が設置されているが、受け入れ体制に関わる詳細な施設基準は明示されておらず、各施設における受け入れの診療体制や準備状況は様々であることが判明している。

このような状況の中、平成28年に第一種感染症指定医療機関の受け入れ体制の現状と改善点を確認するための補助ツールとして「第一種感染症指定医療機関における一類感染症対策チェックリスト（第1版）」が作成された。さらに平成29年には当研究班で、一部を改訂した第2版を作成し、令和元年に第一種感染症指定医療機関3施設でグループを形成し、「第一種感染症指定医療機関における一類感染症対策チェックリスト第2版（以下、チェックリスト第2版）」を活用した相互訪問による評価を行った。

本研究では、北陸、甲信越の医療機関を含めた4医療機関が参加する、各施設の受け入れ体制の整備、地域における第一種指定医療機関同士の連携の強化を目的とした、訪問調査による評価を行った。

B. 研究方法

平成30年に新たに第一種指定医療機関に指定された石川県立中央病院を訪問調査の対象とし、近隣の福井県立中央病院（第一種感染症指定医療機関）、山梨県立中央病院（第一種感染症指定医療機関）、および研究分担者の所属医療機関である成田赤十字病院（特定・第一種感染症指定医療機関）が参加した。

それぞれの施設から第一種感染症患者の受け入れに関与する医師1名以上、看護師1名、臨床検査技師1名以上が訪問調査に参加した。また調査対象施設においては、医師、看護師、臨床検査技師以外に放射線技師、臨床工学技師、事務担当者などが参加した。

訪問を受ける施設は、訪問予定日の前に予めチェックリスト第2版を用いた自己評価を行い、記入済みのチェックリスト第2版を訪問予定メンバーに共有した。

調査日当日は、以下のような流れで評価、議論を行った。

- ・ 参加者自己紹介
- ・ 研究班活動と訪問による評価の概要説明
- ・ 研究分担者所属施設における疑似症受け入れ経験の紹介
- ・ チェックリスト第2版を用いた自己評価に関

する各項目別の解説と質疑応答

- ・ 受け入れ時の動線に沿った施設視察と意見交換
- ・ 総合討論

(倫理面への配慮)

本研究は協力施設の同意のもとで実施されており、患者および医療従事者に関する個人情報の取り扱いは発生しない。

C. 研究結果

日時：令和2年1月30日（木）

場所：石川県立中央病院（石川県金沢市）

参加者：

- ・ 石川県立中央病院
医師4名，看護師5名（感染管理認定看護師:ICN2名を含む），放射線技師1名，臨床検査技師1名，臨床工学技士1名，用度課担当者2名，事務担当者2名
- ・ 福井県立中央病院
医師1名，看護師（ICN）2名，臨床検査技師2名，薬剤師1名
- ・ 山梨県立中央病院
医師1名，看護師1名，臨床検査技師2名
- ・ 成田赤十字病院
医師2名，看護師（ICN）1名，臨床検査技師1名
- ・ 石川県健康推進課
主事1名

日程：

11:00	集合
11:00-11:30	参加者自己紹介，研究班と相互訪問による評価の概要説明
11:30-12:30	新興感染症に関する講義
13:30-14:30	疑似症受け入れ経験の紹介
14:30-15:30	チェックリスト第2版を用いた自己評価に関する各項目別の解説と質疑応答
15:30-17:00	受け入れ時の動線に沿った施設視察と意見交換
17:00-17:30	総合討論

当日の様子は資料1にまとめた。

D. 考察

今回の研究では事前に訪問受け入れ施設にチェックリスト第2版を用いた自己評価を行なってもらい、その結果をもとに、訪問調査による評価を行った。今回の訪問対象の医療機関は平成30年に新たに第一種感染症指定医療機関に指定されていること、また参加医療機関の多くは疑似症の受け入れ経験がなかったことから、今回の訪問調査に参加することで、各施設の院内の体制の現状と改善点について整理する機会として役立つという意見が多かった。

指定感染症の疑似症の受け入れは都道府県単位で対応することが原則であるが、様々な事情で近隣の都道府県に搬送せざるを得なかった事例の報告もあり、また一旦受け入れた後、病状や医療機関の診療体制に応じて転院搬送を検討せざるを得ない症例も考えられる。近隣の第一種感染症指定医療機関同士の交流、連携を深め、互いの実情を知ることは、有事の対応に役立つものと考えている。

行政機関が行う評価という形ではなく、peer reviewとして当事者同士の相互評価を行うことで、互いの経験や悩みを正直に共有することができ、自由闊達な意見交換が行えた。更に、参加施設の担当者間で今後の連絡を取り合える関係を構築することができたことも有益であった。また行政関係者にも参加してもらうことで、医療機関が抱える問題点を行政機関に理解してもらう機会を設けることができた。

施設を実際に訪問し、机上だけではなく、受け入れ動線に沿って、現場で意見交換を行うことで、より具体的な場面を想定した議論が行えた。特に受け入れ経験が少ない医療機関において疑似症の受け入れ事例を紹介した上で施設見学を行うことで、実践的な議論が行えたという意見があった。

3年間の研究において、感染症指定医療機関の評価を目的としたチェックリストの改訂と、改訂版のチェックリストを利用した相互訪問、近隣の指定医療機関を集めた訪問調査を実施した。日本国内では指定医療機関の数が多く、受け入れ対象となるような疑似症例、確定症例数は少ないため、ほとんどの指定医療機関において、受け入れ経験が不足している。各指定医療機関が体制を整備するために、具体的な項目を定めたチェックリストや peer review を基本とした訪問調査による

評価は有用であると考えられた。一方で、各指定医療機関が果たすべき役割（診断までの初期対応、診断後の専門的治療等）が明確になっていないことで評価項目が設定しにくいという問題があるため、今後は指定医療機関を役割に基づいて分類することが課題であると考える。

E. 結論

第一種感染症指定医療機関における一類感染症対策チェックリスト(第2版)を用いて、近隣都道府県の第一種指定医療機関と共に、近年指定された第一種感染症指定医療機関の訪問調査による評価を行なった。各施設の受け入れ体制の整備と近隣地域の第一種感染症指定医療機関同士の連携強化に意義があったと考える。今後は、地域単位での感染症指定医療機関同士の peer review の機会を設けて、地域の特性を考慮した連携が進むような活動をサポートしていくことが重要と考える。

謝辞

本研究の実施にあたり、下記の方々および組織のご協力を賜りました。心より感謝申し上げます(敬称略)。

- ・ 石川県立中央病院
岡田俊英, 西耕一, 渡邊珠代, 八木英哉, 藤川真佐子, 木村泉, 倉弘美, 近藤祐子, 松澤麻里, 高森美保, 木場久美子, 山崎敏幸, 村牧和吉, 西本幸平, 田淵幸幾, 刀祢田和広
- ・ 福井県立中央病院
小嶋徹, 白崎智恵, 知土明美, 佐々木千鶴, 吉川弘毅
- ・ 山梨県立中央病院
三河貴裕, 清水美樹, 前島誠, 渋澤正裕
- ・ 成田赤十字病院
村中絵美里, 小川綾子, 遠藤康伸
- ・ 石川県健康推進課
堺圭吾

参考文献

- ・ 厚生労働省. 感染症指定医療機関の指定状況(平成31年4月1日現在). Available from: <https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou15/02-02.html>
- ・ 豊川貴生,他. 日本の感染症指定医療機関にお

ける新興感染症患者受け入れ準備に関する調査. 一類感染症の患者発生時に備えた治療・診断・感染管理等に関する研究報告書. 平成27年度厚生労働省「新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業」, 研究報告書.

Available from: http://mhlw-grants.niph.go.jp/niph/search/Download.do?nendo=2015&jigyoid=153111&bunkenNo=201517013A_upload&pdf=201517013A.zip

- ・ 冨尾淳,他. 一類感染症発生時の公衆衛生対応. 一類感染症の患者発生時に備えた治療・診断・感染管理等に関する研究報告書. 平成28年度厚生労働省「新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業」, 研究報告書. Available from: http://mhlw-grants.niph.go.jp/niph/search/Download.do?nendo=2016&jigyoid=162111&bunkenNo=201617014A_upload&pdf=201617014A.zip
- ・ 豊川貴生,他. 一類感染症等の患者発生時に備えた臨床的対応に関する研究報告書. 平成29年度厚生労働省「新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業」, 研究報告書. Available from: https://mhlw-grants.niph.go.jp/niph/search/Download.do?nendo=2017&jigyoid=172111&bunkenNo=201718021A_upload&pdf=201718021A.zip
- ・ 馳亮太,他. 一類感染症等の患者発生時に備えた臨床的対応に関する研究報告書. 平成30年度厚生労働省「新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業」, 研究報告書.

F. 健康危険情報

総括報告書にまとめて記載

G. 研究発表

なし

H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし

資料 1

チェックリストを用いた項目別調査と議論の様子



受け入れ時の動線に沿った施設視察と意見交換の様子



感染症病棟



参加者集合写真

